

2021 年度 第7回 治験審査委員会
会議の記録の概要

1. 日 時 令和3年12月9日（木）午後4時30分～午後5時23分
2. 場 所 東館11階 C会議室
3. 出席者 山本紀夫、後藤彰、深澤誠司、五十嵐健康、前田弘子、鈴木崇浩、中川和巳、大倉瑞穂、
山田浩、坂井美文

4. GCP審議事項

（1）新規治験申請

- ①NPC-25の低亜鉛血症患者に対する実薬対照非盲検比較試験（非劣性試験）

審議結果：承認

- ②アストラゼネカ株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした
brazikumabの長期安全性を評価する非盲検継続投与第2相試験

審議結果：承認

（2）治験の継続審議

- ①日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としてOZANIMODを経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第2/3相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験
依頼者から報告された安全性情報について治験を継続実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ②ACS患者を対象としたCSL112の二重盲検第3相臨床試験

依頼者から報告された安全性情報について治験を継続実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ③蛋白尿を認める慢性腎臓病患者に対するAZD5718のアルブミン尿減少効果を評価する試験

依頼者から報告された安全性情報について治験を継続実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

5. 報告事項

（1）実施体制の変更

3件について報告された。